

平成25年度一般会計は、合併以来、最大の予算規模になりました。市民本位を基本に「最小の経費で最大の効果を挙げる」ことを念頭に、新規事業と既存施策を見直しながら編成を行いました。道路・水道施設などの社会資本の整備、子育て支援や福祉医療サービスなどの社会保障費の確保、健康長寿や地域の活性化などを図るために、新規事業をいくつか予算化しています。

会計別の予算額は2ページ表のとおりです。一般会計以外の12の特別会計と2つの企業会計については、特別会計の合計額は245億3963万7000円となり、昨年度と比べ10億6631万1000円の増額となりました。

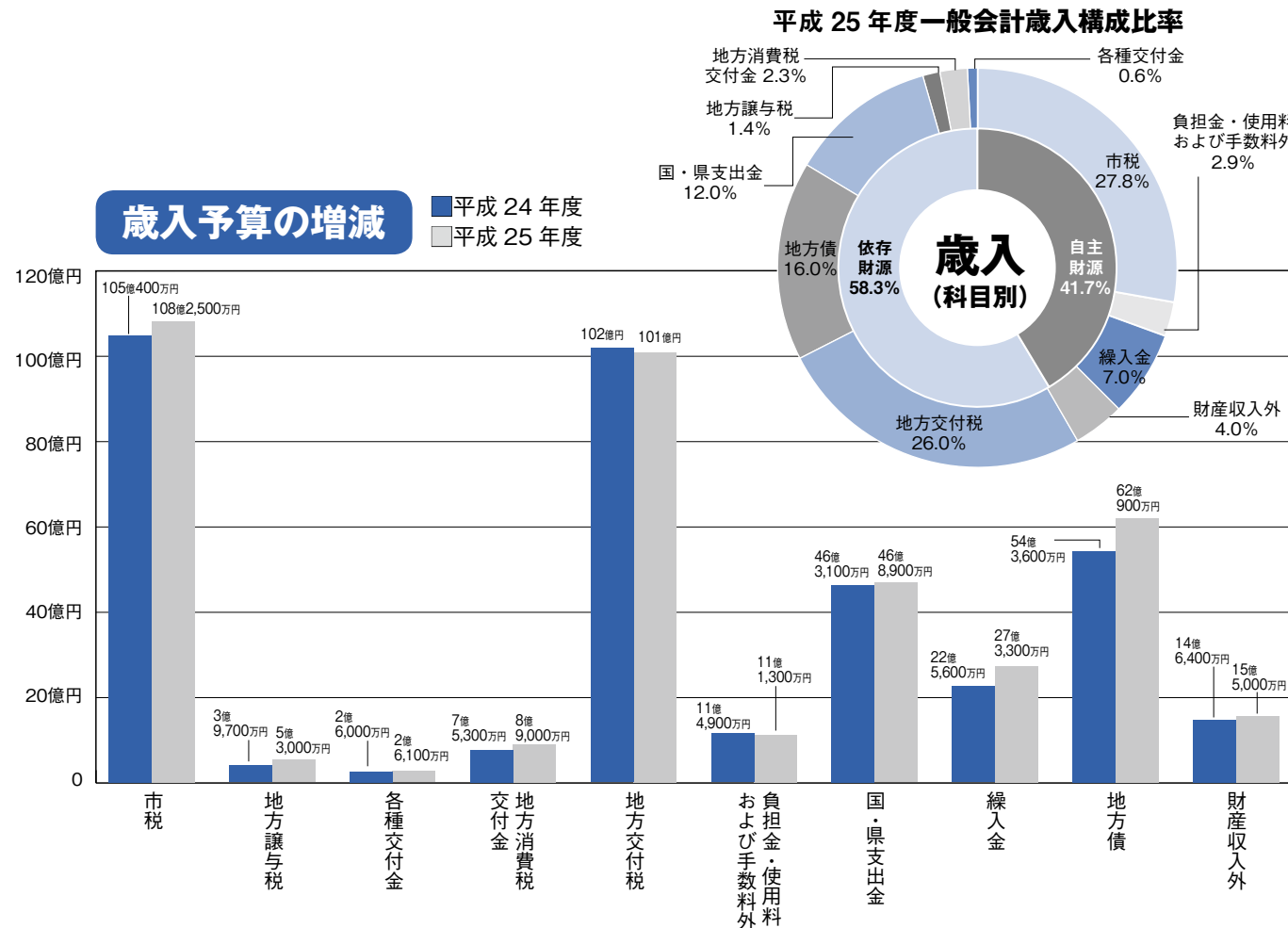
市民生活を支える「一般会計」の予算総額は、389億円となりました。昨年と比較し5.0%、18億5000万円の増となりました。

施設整備、社会保障費などで過去最大規模に

一般会計歳入

一般会計の歳入では、全体の約3分の1を占める市税を108億2478万4000円と見込みました。個人市民税は42億4600万円を見込み、法人市民税は6億8090万円を見込みました。また、固定資産税は50億5032万4000円と見込み、地方譲与税や各種交付金は昨年度交付実績や地方財政対策に基づき、ほとんどを増額と見込みました。

地方交付税は、101億円を計上し、地方債は62億880万円を見込みました。



4 つの重点目標

1 健全財政維持のための財源確保と経費削減

2 安全・安心で住みよい環境整備と生きがい対策

3 産業の活性化と観光戦略

4 郷土の理解と協働による地域の絆ぎずな

25年度予算は、健全財政の維持、前例踏襲の見直しを行い、田園産業都市の実現に向け編成しました。次の4つの重点目標に沿って、市民が安心して生活できる施策に取り組みます。

一般会計は389億円

特集◎平成25年度予算

財政の安定化と市民サービスを両立

平成 25 年度安曇野市各会計予算額一覧

会 計 名	平成 25 年度	平成 24 年度	対前年度比較	対前年度比率 %
安曇野市一般会計	38,900,000	37,050,000	1,850,000	5.0
特別会計				
同和地区住宅新築資金等貸付事業	742	579	163	28.2
国民健康保険	10,688,245	9,950,000	738,245	7.4
後期高齢者医療	890,543	882,107	8,436	1.0
介護保険	8,257,437	7,926,941	330,496	4.2
下水道事業	4,405,574	4,362,805	42,769	1.0
農業集落排水事業	192,573	191,740	833	0.4
上川手山林財産区	2,089	2,897	△ 808	△ 27.9
北の沢山林財産区	462	966	△ 504	△ 52.2
有明山林財産区	1,055	1,061	△ 6	△ 0.6
富士尾沢山林財産区	892	909	△ 17	△ 1.9
穂高山林財産区	870	874	△ 4	△ 0.5
産業団地造成事業	99,155	152,447	△ 53,292	△ 35.0
特別会計合計	24,539,637	23,473,326	1,066,311	4.5
総 計 (一般会計 + 特別会計)	63,439,637	60,523,326	2,916,311	4.8

企業会計	収益的收入	2,001,418	1,985,918	15,500	0.8
	収益的支出	1,823,926	1,868,002	△ 44,076	△ 2.4
水 道 事 業	資本的收入	691,892	141,899	549,993	387.6
	資本的支出	2,263,319	1,044,297	1,219,022	116.7
	収益的收入	16,578	14,763	1,815	12.3
市営宿舍事業	収益的支出	32,686	32,045	641	2.0
	資本的收入	0	0	0	
	資本的支出	49,893	2,230	47,663	2137.4